

# 第9回 信玄公杯争奪フレンドシップ空手道大会要綱

趣 旨 山梨県を中心に近県の小中学生を招き、組手の競技力向上を図る。また、各県相互の選手・指導者間の交流を深めることを目的とする。

主 催 山梨県空手道連盟

主 管 山梨県空手道連盟(大会部会)

日 時 平成31年2月24日(日) 開館 8時00分 審判会議 8時50分  
開会式 9時20分 競技開始 10時00分

場 所 小瀬スポーツ公園 武道館メインアリーナ(山梨県甲府市小瀬840) TEL:055-243-3115

競技種目 組手 { 小学生1・2年生男女混合5人制  
小学生3・4年生男女混合5人制  
小学生5・6年生男女混合5人制  
中学生男女混合5人制 } チーム編成 { 先鋒—男  
次鋒—女  
中堅—男  
副将—女  
大将—男  
補欠—男女数名 }  
各県各種目を2チームまでとする。  
ただし、参加数により山梨チームを調整することがある。  
補欠選手を男女数名用意し、各県で同じチーム内であれば入れ替えを自由とする。

競技規則 (公財)全日本空手道連盟競技規定、並びに審判規定、及び本大会の申し合わせ事項による。

各種目でリーグ戦総当たりとし、団体戦の勝ち点制で順位を争う。

勝=○ 3点、引分=△ 1点、負=× 0点

勝ち点が同率の場合は、『勝ち』の多い方、『勝ち』数が同じ場合はポイントの得失点差、さらに同率の時は総得点数を競う。それでも同じであれば、代表決定戦を行う。

途中で勝敗が決定しても大将戦まで行う。

決勝トーナメントになった場合は、勝敗が決定した時点で終了する。

【例】

	勝ち数	引分数	負け数	勝ち点	総得点	総失点	得失点差	順位
A 県	2	0	1	6	50	20	+30	1位
B 県	1	1	1	4	30	30	±0	3位
C 県	1	1	1	4	35	30	+5	2位
D 県	0	2	1	2	20	55	-35	4位

## 1分30秒正味 6ポイント差

安全具 男子:ニューマンホー、ホディープロテクター、拳サポーター、ファールカップ  
女子:ニューマンホー、ホディープロテクター、拳サポーター  
拳サポーターは赤・青。小学生はリバーシブル可  
シンガード・インステップガードの使用を認める

監督 監督1名・コーチ3名までとする。(空手衣着用)

審判員 審判員は各県8名以上(県審判以上)の参加をお願いします。

表彰 優勝チームには、軍配が授与される。(全4種目とも)  
ただし、毎年使用するので優勝チームは1年間保管し、翌年返還する。  
破損・紛失した場合はその県の責任とし、弁償する。

その他 ・選手・監督・コーチは胸に県名を付ける。  
・会場での前日練習はできません。